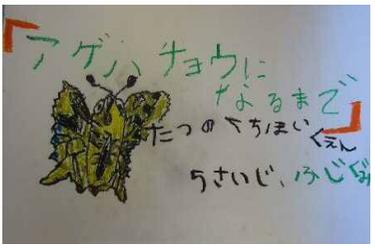


岡山市幼稚園・保育園・こども園 創作紙芝居 【令和元年度】

番号	写真	題名	あらすじ	制作園
101		「ちびっこかいぞく どうくつたんけん」	ちびっこ海賊のロックとネズミくんは、宝を探しに海賊島へやってきました。そして海賊島で知り合ったさるくん、おおかみくん、こおもりくんと一緒に6人で、洞窟探検をすることになりました。 洞窟の中では、6人にいろいろな出来事が待っています。みんなでアイデアを出し合ったり力を合わせたりして、いろいろな出来事を乗り越えて、怖い龍を助けたことで、龍が宝のカギのありかを教えてくれて、宝箱を開けることができました。	幡多幼稚園 2年保育5歳児
102		「がんばったはたと ぱるーん」	幡多幼稚園のひまわり組は運動会で、旗とバルーンの表現をすることにしました。旗とバルーンはそれぞれいろいろな技をおうちの人に披露します。 練習では、旗では『丸の技』が、バルーンでは『パラシュートの技』を失敗してしまいます。運動会でおうちの人に喜んでほしいひまわり組は、みんなで作戦会議をすることにしました。 作戦を考え、みんなで頑張ったことで、運動会当日の技は大成功！おうちの人も喜んでくれました。	幡多幼稚園 2年保育5歳児
103		「アゲハチョウになるまで」	ある日、園庭で見つけた青虫に関心をもち、アゲハチョウになるまでをお世話し、観察してみることにしました。絵本でしかみたことのない成長過程に興味津々で、大切に育てた青虫はやがてきれいなアゲハチョウになりました。	竜之口保育園 5歳児
104		「けしごやまようちえん 40さいおめでとう！」	今年で芥子山幼稚園は40歳になります。芥子山に住む動物達がお祝いの準備を始めました。ウサギとワニは落ち葉や花を集めて飾り、恐竜とネコとゾウは大きなケーキを作っていちごやろうそくを立てました。「芥子山幼稚園が喜んでくれるかなあ」とときどきわくわくしています。準備が整い、誕生会が始まりました。 動物達は歌ったり踊ったりしてお祝いすると、「どうもありがとう」と幼稚園からきこえてきたような気がしました。	芥子山幼稚園 2年保育4歳児

番号	写真	題名	あらすじ	制作園
105		「おおきなあれ」	<p>進級後、園に届いた大きい発泡スチロール箱。ともやとそうまが箱いっぱいの中を掘ってみるとカブトムシの幼虫が35匹も入っていました。そこで、ともやを中心に自分のカブトムシとしてカップに入れ大切に飼うことにしました。</p> <p>ある日幼虫が飛び出るといふ事件発生。ももかのお父さんに解決策を教えてください、一件落着。広い飼育ケースに入れ替え、そっと見守ることにしたことみなさんの思いが伝わり、無事にカブトムシになることができました。</p>	芥子山幼稚園 2年保育5歳児
106		「すみれ組の ゆうかんなかいぞくたち」	<p>きらきらぴかぴか島にいる船長から、すみれ組のゆうかんな海賊のもとに「悪い海賊に島を盗られてしまった。助けてくれ」という手紙が届きました。すぐに大きな船『みかど号』に乗り込み、船長を助けに行きましたが、海や島の中でたくさんの困難が子どもたちに襲いかかっておりきます。</p> <p>たくさんの知恵を働かせ、勇気を出して、みんなで協力して乗り越えていくゆうかんな海賊たち。無事に船長を助け出すことができるのでしょうか…？</p>	三門幼稚園 2・3年保育5歳児
107		「やさしいっぱい ぼかぼかカレーライス」	<p>畑に水やりをしていると、どこからか泣いている声がしてきました。それは幼稚園の桑の木に住んでいるカイコさんの声でした。お腹がすいたカイコさんのために、みんなで幼稚園の野菜を使ってカレーを作ることになりました。すると、お腹を空かせたカブトムシやウサギもやって来て、みんなで協力してカレー作りが始まりました。</p> <p>でき上がったカレーをみんなで仲良く分けておいしく食べて、ぼかぼかのあったかい気持ちになりました。</p>	古都幼稚園 2・3年保育4・5歳児